

令和5年度 田村支部中体連新人総合大会剣道競技実施要項

- 1 期 日 令和5年 9月27日(水)
- 2 会 場 小野町立小野中学校体育館 **試合場は、一つで運営**
- 3 時 間 開 場 7 : 0 0 集 合 8 : 0 0 監督会議 8 : 3 0
諸連絡 8 : 4 5 試合開始 9 : 0 0
- 4 チーム 男女チームとも、監督1名、選手5名、補員2名の計8名とする。団体戦は3名以上の登録選手がいれば出場を認める。不足が1名の場合は次鋒、不足が2名の場合は次鋒と副将をあげ、不戦敗とし、相手に2本を与える。個人戦は人数制限を設けない。
- 5 参加校 男子団体 船引・三春・小野 (3チーム)
女子団体 滝根・船引・三春・小野 (4チーム)
個 人 男子23名・女子26名
- 6 競技方法
【団体戦】登録6チームの場合 3チームずつのリーグ戦、
のち、リーグ1位2位によるトーナメント戦
登録5チーム以下の場合 総当たり戦
① 5チーム以下のため、男女とも総当たり戦を行う。
② 試合時間は3分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
③ 順位の決定方法は、勝ち数、勝者数、取得本数の順で決定する。
(勝ち：1点 負け：0点 引き分け：0.5点)
取得本数が同数の場合は、対戦校の勝敗が優先されて決定する。
④ すべての総当たり戦が終了した段階で勝敗が決しない場合は、代表戦を行う。1本勝負とし、試合時間は3分とする。勝敗が決しない場合は、2分ずつの延長を決するまで行う。
【個人戦】
① 出場選手は、人数制限を行わない。但し、1年生の出場については顧問の判断のもと配慮して出場させる。
② 試合時間は3分とし、**勝敗が決しない場合は、準々決勝までは、延長一回。これで勝敗が決しない場合は旗判定**、準決勝以上は2分ずつの延長を勝敗が決するまで行う。
③ 試合は、トーナメント方式で行う。
④ 順位の決定は1位～3位までとする。3位決定戦は行わず、1位の敗者を3位、2位の敗者を4位とする。なお、3位と4位は「3位」として表彰を行う。
- 7 組合せ
【団体戦】 シードは行わない。 【個人戦】 シードは行わない。
オープン抽選とする。 オープン抽選とする。
- 8 試合規則 [全日本剣道連盟剣道試合 審判規則・細則、審判運営要領及び中学校学習指導要領に準じる]

【主な留意事項】

- ① 相手に足をかける・払う・抱え込む・突くなどの極端なものは「反則」とする。
 - ② 試合中に場外に出る・相手を不当に場外に出す行為は「反則」とする。
 - ③ 竹刀を落とす・刃部を握る・相手の竹刀を抱えるなどの行為は「反則」とする。
 - ④ 時間の浪費・不当な中止要請などは「反則」とする。
 - ⑤ つばぜり合い膠着（こうちゃく）した場合は、主審の『分かれ』の宣告で、その場で分かれる。
 - ⑥ サポーターやテーピングなどは、見苦しくなく、相手に危害を加えない範囲ならば使用を認める。
- ※「反則」 場外及び竹刀落とし以外は、1回注意とする。2回目以降は、反則とする。

9 競技上の注意 [福島県中体連剣道競技申し合わせ事項に準じる]

【福島県中体連剣道競技申し合わせ事項】

～試合・審判規則に関わる点～

- ① 試合場には、監督（教職員）・選手・補員以外は入らないこと。
- ② 補員は事故ある選手のあとに、審判長の許可を得てから出場させること。ただし、一度抜けた選手が再び出場することはできない。
- ③ 異議の申し入れは監督のみとし、監督→コート主任→審判長の順に申し入れること。ただし、試合終了後の異議の申し入れは認めない。また、判定に対する審議申し立てはできない。
- ④ 竹刀の長さは114cm以下、重さは男子440g、女子400g以上（つばは含まない）のものに、検査をして印をつける。試合には印をつけたものを使用すること。また、先革の長さは50mm以上とする。**竹刀先端より8cmで対角直径が男子20mm以上女子19mm以上とする。**もし、不正竹刀を使用した場合、団体戦では使用者の試合を「負け」とする。以後の試合は、補員の出場を認める。個人戦では使用者の全ての試合を「負け」とする。

* 竹刀の柄には学校名、氏名を明記する。

* 学校の竹刀を使用の場合は学校名、番号等でも可。

不正竹刀とは次のものをいう。

- 1 テープ類を巻いた竹刀
 - 2 異物を挿入した竹刀
 - 3 先細の竹刀（男子25mm未満、女子24mm未満）
 - 4 検査印のない竹刀
- ⑤ つばは、茶系統、または白色のものを使用し、つば止めで固定すること。柄のあるつばの場合は、柄の面を裏にして使用すること。
 - ⑥ 剣道着、袴は紺または白を原則とする。（下部分に学校名等の入った袴は使用しない）
 - ⑦ 面紐、胴紐は赤茶系は使用禁止とする。その他華美なものについては自粛すること。
 - ⑧ 面紐の長さは結び目より40cm以内とし、長い場合は指導し、その場で切る。
 - ⑨ 紅白の標識（たすき）は各校で持参すること。（長さ70cm 幅5cm）
 - ⑩ 名札は、紺または黒地に白色で学校名（〇〇中）と姓を記入したものを前垂に着用すること。着用しない場合は出場を認めない。
 - ⑪ 片手技は有効としない。また、身体的に特別な事情がある者以外の上段技・二刀は禁止する。
 - ⑫ 試合中、相手が倒れた場合、瞬時の一本は有効とする。
 - ⑬ 時間の終わりは、係の合図（ホイッスル）を優先とする。時間と同時の一本は有効とする。
 - ⑭ 全面黒塗りの面の使用は禁止とする。
 - ⑮ 面の乳革の色は黒または紺一色とする。
 - ⑯ 柄革には滑り止めのない無地のものを使用する。また、絵柄があるものは禁止とする。
 - ⑰ 不当な構えやつばぜり合いに対しては合議の上、「反則」とする。

～試合運営に関わる点～

- ① 団体戦は、審判側から先鋒・次鋒・・・の順で整列する。次の試合のチームは前試合の礼が終了してから整列する。
- ② 団体戦の開始の礼では、先鋒、次鋒は防具を着装し、竹刀を持つこと。終了の礼は大將を同様とする。
- ③ 監督が試合終了後すぐに選手を指導する場合があるが、選手への指導はチーム全体の試合終了後、試合場外で行うこと。
- ④ 試合中の応援は、拍手のみとする。

10 競技役員

- (1) 部長・・・富岡 泰成 (小野) 弁当注文 ジスケファミリーショップ
(2) 審判長・・・ () 0247-73-2114
(3) 式進行・・・宍戸 聡 (小野)
(4) 審判割当係・・・宍戸 聡 (小野)
(5) コート係・・・星 匡男 (三春)
(6) 記録係・・・田川 朗子 (滝根) 箱崎由加利 (船引)
(7) 竹刀検査係・・・男→宍戸 聡 (小野) 箱崎由加利 (船引)
女→星 匡男 (三春) 大内 麻琴 (大越)
(8) 受付・・・田川 朗子 (滝根)
(9) 救護係・・・荻野 浩子 (小野)
(10) 審判員・・・剣道連盟：三春支部 (3名) 小野支部 (3名)
補助員 協力できる生徒
時計1名、旗1名、記録 (掲示用記録・記録用紙記録) 3名、呼び出し1名

11 日程

- | | | | |
|------|--------------------|------------------------------|-------------------------|
| 7:00 | 開場・会場設置 | 9:00 | 競技開始 |
| 7:30 | 打ち合わせ、受付 | 午前 (団体戦) | 男女とも総当たり |
| 7:40 | 竹刀検査 (検長・計量) | | (男女交互に行う) |
| 8:30 | 監督会・審判会
《集合・整列》 | 終了後、女子の試合を決勝まで行う
午後 (個人戦) | 男子の試合を決勝まで行う |
| 8:45 | 諸連絡
選手宣誓 | 15:30 | 表彰
＜終了後、会場片付け・打ち合わせ＞ |
| | | 16:00 | 解散 |

※優勝杯返還は昨年度の結果による

- | | | | |
|-------|-------------|----|------------|
| 団体：男子 | 船引中学校 | 女子 | 船引中学校 |
| 個人：男子 | 久保田浩貴 (大越中) | 女子 | 高野佳歩 (船引中) |

12 その他

- (1) 申込について
申込み締切り個人9月 7日 (木) 〈小野中学校 宍戸まで e-mail〉
団体9月14日 (木) 〈原本は団体・個人とも14日の抽選日に持参〉
- (2) 抽選について
団体・個人ともシードなしのオープン抽選とする。
- (3) **新型コロナウイルス感染及び熱中症予防について**
 - ・試合者は面マスクまたはフェイスシールドを着用する。
 - ・各校で検温・手指の消毒等、感染対策に留意する。
 - ・熱中症予防の観点から、延長2回を目安に深呼吸などの小休止や水分補給を取らせる。
- (4) **外部コーチ登録について**
申し合わせにより、支部大会においてのみ認める。
理由 専門の指導者不在の場合での対応
確認 本来は認められない。

(5) 会場の使用について

- ・ 体育館では各校ごとに荷物をまとめて置き、応援もまとまって行う（拍手のみ）。
- ・ 会場校の掲示物や備品に触れないようにする。

(6) 引率教師の昼食は事前に注文とする。

(7) 第39回福島県中学校選抜剣道大会県中地区予選会の出場について

会場：西武第二体育館【10月9日（日）：郡山地区】

※県中地区大会会場 令和2年度より郡山地区固定

※申込み締め切り 9月29日（金）必着 郡山第二中 五十嵐堅一宛に郵送
郵送前に下記メールアドレスに申込書のデータや写しを送信する。

（メールアドレス：igarashi.kenichi@fcs.ed.jp）

以下の成績のものが出場権を得る。

団体 男女 **オープン参加**

個人 男女 4名 準決勝出場者

※上位者との勝敗により3位以下を決める。

準決勝敗者で 1位に負けた→3位

2位に負けた→4位

**学校及び校外の行事等で出場できない選手が出場権を得た場合
準々決勝で負けた相手が出場権を得る。**

(8) 選手宣誓の順 年は、西暦表示（2021・2022年度は開会式なし）

小野→	三春	→船引南→	大越→	滝根→	船引
2019春	2019秋	2020春	2020秋	2023春	2023秋
2024春	2024秋		2025春	2025秋	2026春

(9) 保護者の観戦について

- ・ 会場内に設けられた観戦エリアのみでの観戦とする。人数制限は設けない。
- ・ 入場は8：45以降とする。
- ・ 原則自チームのみの観戦とし、試合間は校舎1階の被服室で待機する。
（試合の進行状況を被服室内のモニターに中継する。）